

序章 食と大地をめぐって 原田信男……………9

食と大地のかかわり／大地の恵みの原像／
さまざまな大地の利用／食と大地の現状と未来

第I部 大地の恵み

第1章 狩猟採集社会——進化と交易 小山修三……………24

I 狩猟採集社会の食戦略 24

食からの視点／狩猟採集社会の発達

II 第一段階の社会 26

中央砂漠の狩猟採集民／絵に隠された秘密／

自然観と人生観——豊かなソフトウェアと簡単な道具

III 第二段階の社会 30

アーネムランドの狩猟採集民／樹皮画の特徴／

火を使った植生(環境)コントロール／マニングリダの植生／

ブッシュユファイアの技術と効果／

ブッシュユファイアの機能——農耕への動きといえるのか？

IV 第三段階の社会 39

複雑化した狩猟採集社会／交換から交易へ／交易のインパクト

V まとめにかえて——日本列島の場合 41

第2章 焼畑のめぐみ——焼畑その後をめぐって 川野和昭……………44

はじめに 44

I 竹の焼畑 45

II 焼畑その後 57

III 焼畑における「混植」と「混食」 60

IV 焼畑と狩猟・焼狩 62

まとめ 64

第3章 遊牧——農耕とのかかわり 石井智美……………66

はじめに 66

I 遊牧生活 67

モンゴル国の遊牧民／農耕民族とのかかわり／モンゴル五畜／生活

II 草原の食卓 71

食における周辺地域とのかかわり／食の形態／食の特色／

草原のホスピタリティと儀礼

Ⅲ 伝統的な食べもの 75
赤い食べもの(肉の利用)／白い食べもの(乳製品)

Ⅳ 食を科学する 80

遊牧民は何をどれだけ食べているか?／便の話／乳糖不耐とアレルギー／
発酵に関与する微生物とその効用／馬乳酒(アイラグ)について
やまじい 87

長編コラム

タイの、川と池と海の恵み 前川健一……………88
バンコクの市場にて／民族と魚食文化／農村の川と魚／海の恵み

第Ⅱ部 大地の利用

第1章

アジアの稲作と大地

——「農学的適応」と「工学的適応」めぐって

渡部忠世……………104

まえがき 104

I 二つの対応の手段について 106

II 浮稲という植物、その栽培 107
浮稲の性状／アジアにおける浮稲の分布

III 踏耕、その方法と分布 113

踏耕——与那国島を例として／「島型稲作」としての分布／日本本土の場合
むすびに 120

第2章

農耕のなかの動物——沖縄・台湾 上江洲均……………123

はじめに 123

I 沖縄の家畜 124

沖縄における家畜・家禽／『李朝実録』にみる家畜の飼養状況／養豚の民俗

II 台湾の家畜飼養 139

まとめ 141

第3章

大地と食をむすぶ火 印南敏秀……………143

——西南中国のフィールドから

I フィールドからの視点 143

II 西南中国の火処と調理 145

火処の形態／炉と竈の調理具と調理法／炉の調理具と調理法

竈の調理具と調理法

III 炉と竈の意味 156

調理用と家畜用の火／火処と社会／火処と身体姿勢／

火処と保存／保存と発酵

IV 大地と火のゆくえ 166

長編コラム

大地と食への信仰

神崎宣武

168

秋まつりは、祖霊と稲魂に重きあり／

明治祭式での神饌は、平地稲作を中心にせり／

野草と山獣が、神饌のなかに残る例もあり／

山地文化は、はじめに山の神あり／山島のきしみ、山の神の嘆きあり

第Ⅲ部 収奪から再生へ

第1章 大地からの収奪と再生

松本 聰

184

I 世界の温帯地域に分布する土壌とその生産性

184

II 土壌の生産性の持続力

188

III 土壌荒廃の現状 190

IV 問題土壌の発現とその実態 191

V 土壌の再生を求めて

——土壌の生産性とは何か、土の生産機能を改めて問い直す

202

第2章

食と地球環境

佐藤洋一郎

207

はじめに 207

I 生態系と多様性 208

多様性とは何か／種多様性と生態系／

草本と木本、草花と花木／人為生態系の多様化

II 田んぼの生態系 212

水田の生態系でさえ多様であった／ラオス焼畑の旅

III 人為生態系の広まりと人の五感 215

花の登場——色香の感覚／触覚と味覚

IV 多様性はどうか変化してきたか 217

遺伝的多様性の変遷／多様性の減少と生態系の不安定化／

いまの水田稲作は地球に真に優しいか／稲作の多様性

V 食にも多様性の復活を 224

人為生態系の視点／細る食——食と大地との乖離

総括

食と大地の歴史

原田信男

229

はじめに——食と大地の関係

229

I ヒトの進化と大地

231

人類の登場と肉食／原人・新人と大地

II 狩猟・採集と初期農耕および遊牧

235

狩猟・採集の展開／初期農耕と大地の改変／

遊牧と交易／水田稲作と動物飼育

III 農業社会の展開と食のグローバル化

242

農業の本格化と国家の成立／農業と大地のバランス／

近代の農業と人口問題／食のグローバル化と諸問題

おわりに——食と大地の乖離と回帰

250

食と大地を考える文献

258

あとがき

原田信男

264

執筆者紹介

271

装幀 市川美野里